

外国人技能実習制度への軌道保守整備作業追加と

技能実習評価試験についてのご案内

2021年3月16日

日本鉄道施設協会

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて2021年3月16日(火)に「鉄道施設保守整備職種・軌道保守整備作業」が外国人技能実習の移行対象職種・作業に追加されました。本制度では、外国人技能実習生が目標レベルの知識・技術を習得したことを確認するための「技能実習評価試験(以下、「試験」という)が設けられております。弊協会は試験実施機関として、試験の運営・実施を担ってまいります。試験に関する情報については、弊協会ホームページに掲載を予定しております。ただし、現在ホームページリニューアル工事を行っているため、掲載は2021年6月頃を予定しております。ご了承くださいませようお願いいたします。

なお、試験に関する一部情報を下記のとおりご案内いたします。

敬具

記

1. 試験方式について

軌道保守整備技能実習評価試験では、集合方式と出張方式を併用いたします。

集合方式では、関東・関西の2地域を基本に会場を設定し、受験者数にもよりますが、最大で両会場にて隔月での開催を予定しております。

また、東京圏、関西圏から遠方で多人数の受験者が見込まれる場合は、出張試験方式にて、ご希望の地域での開催も可能です。必要によりご相談ください。

2. 試験計画

2021年度は集合方式・出張方式ともに全ての等級について試験を行いません。

3. お問い合わせ先

一般社団法人 日本鉄道施設協会 技能評価試験担当

〒110-0005

東京都台東区上野 1-1-10 オリックス上野 1丁目ビル 2階

TEL (03)-5846-5300 FAX (03)-5846-5393

Email : info-gino@jrcea.or.jp

以上